



七つ星

12月号

令和3年12月1日

清瀬市立清瀬第七小学校
校長 鈴木 竜二

変わっていくもの、変わらないもの

主幹教諭 小林 雄太

11月18日に本校の開校50周年を祝う集会、20日には開校50周年記念式典が、それぞれ行われました。式典には清瀬市長、清瀬市議会議長、教育長、清瀬市議会議員の皆様など、たくさんのご来賓の方々にご参会いただき、本校の開校50周年のお祝いをさせていただきました。ご来賓の皆様には深く感謝申し上げます。

さて、集会では、各学年で、開校当時の学校の様子やこれまでの歩みについて調べ、クイズや歌、お祝いの呼びかけなど、様々な形で発表し、本校の開校50周年をみんなで祝いしました。では、50年前の昭和46年（1971年）の世の中では、どのような出来事があったのでしょうか。

- アポロ14号が月に着陸
 - NHK総合テレビが全番組カラー化を実施
 - 沖縄返還協定の調印式挙行
 - 「仮面ライダー」の放映開始
 - マクドナルド日本第1号店が銀座にオープン
 - カップヌードルが大ヒット
- など

NHKでフルカラー放映が始まった年と考えると、50年という年月は、世の中を大きく変えたのだと実感します。今や一人1台端末の時代です。本校の子供たちも毎日のようにタブレット端末を使い、復習や調べ学習などに活用しています。

世の中が変わるにつれて、学校教育も変わっていきます。しかし、開校からの学校教育目標は変わっていません。開校50周年記念式典では、高学年児童がよろこびの言葉の中で「健康で強い子、思いやりのある子、よく考える子を目指します」と、全校児童を代表して力強く宣言しました。心も体も健康であること。家族や友達、自然に優しく、思いやりをもつこと。自己や他者、社会の在り方についてよく考えること。世の中がどんなに変わっても、豊かに生きていくための不変の目標だと思います。タブレット端末は、今の時代の「手段」です。「手段」は、これからも時代に合わせ、変わっていきませんが、「目標」は変わらないのです。

開校50周年という節目を迎え、本校は、また新たな一歩を踏み出しました。開校50周年の取組に向けて、様々な方にご協力いただき、感謝申し上げます。そして、これからはますます保護者、地域の皆様との連携を深め、歴史や伝統を大切にしながら、新しい時代の学校づくりを目指して職員一同尽力して参ります。

昨年度の学校だより12月号で校長が、「保護者、地域の皆様には『Go To スクール』とお招きできる日が来ることを心から望んでおります」と申し上げました。今年度は制限のある中ではありましたが、子供たちの学校での様子をご覧いただく機会を設けることができ、うれしく思っております。今後とも本校の教育活動にご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。皆様、どうぞよいお年をお迎えください。

◆◇12月の主な行事予定◇◆

日	月	火	水	木	金	土
			1 七フェス 委員会 安全指導	2 美化タイム 保護者会(高めひ) 心の劇場(6)2・3 h	3 朝遊び 選択算数	4 土曜公開(月曜時程) 道徳授業地区公開講座
5	6 ユニセフ集会	7 ユニセフ募金 (10日まで) ロング昼休み 縦割り班活動	8 午前授業	9	10 朝遊び 避難訓練(登校時) 赤ちゃんのチカラ プロジェクト(6) 3・4h 持久走旬間終 選択算数	11
12	13 環境委員会集会	14 社会科見学(6)	15	16 音楽鑑賞教室(5)	17 朝遊び 選択算数	18
19	20 5時間授業 環境についての 出前授業(5)	21	22 クラブ 午前授業(1)~(3)	23 午前授業 給食終	24 終業式 午前授業	25 冬季休業日
26	27	28	29	30	31	1
2	3	4	5	6	7 3学期始業式	

《道徳授業地区公開講座》

12月4日(土)に、道徳授業地区公開講座が行われます。この日は、清瀬の道徳、または、本校の道徳教育の重点目標に関わる『友情、信頼』、『親切、思いやり』の内容から教材を選び、全学級で道徳の授業を行います。また、2校時には、図書室にて意見交換会も行います。ぜひ、道徳の授業を参観していただくとともに、本校の道徳教育についてご意見をよせていただければ幸いです。